



いま旬のフルテックの電源アクセサリ ボックスとケーブル組み合わせ2種 その味わいと表現力を徹底調査

オーディオの電源経路は、システムの大元だけに良質なもので整えるのがセオリー。では、電源ボックスやケーブルの時点で、どんなクオリティアップ効果を実現できるのだろうか。ここでは、電源周りのアクセサリに豊富で有力なラインアップを誇るフルテックを代表する各2モデルを揃え、音の魅力と特徴を入念に試聴。さらに、使いこなしアクセサリ「NCFブースター」の効果も確認した。

Photo by 田代法生



FURUTECH GTO-D2 NCF(R) & The Empire

電源ボックス ¥136,367(税込) &
電源ケーブル ¥52,877(税込) (写真右側)

e-TP609 NCF & Powerflux-C-15 NCF-18

電源ボックス ¥236,555(税込) &
電源ケーブル ¥389,620 / 1.8m(税込) (写真左側)

NCF Booster-Signal-L

ケーブルホルダー ¥20,592(税込)

ひとつはGTO・D2 NCF (R)。アルミ筐体のフルテック最新モデルで、フラッグシップのコンセントカバリーを始め随所にNCFを使用して静電気対策を徹底している。また電源ケーブルはPC・Triple Cによる定番のThe Empireを使用した。音調自体は穏やかな変化だが、音の背後がぐんと静かになっているのが分かる。色で言えば、闇の黒さが一段深くなった印象である。パロックではそれによって粒立ちの明快さが際立ってくる。古楽器の艶やかで軽快な弾みの良さが生き生きと立ち上がり、アンサンブルが多様な賑やかさに映えてい

●GTO・D2 NCF (R)とThe Empire
背景の静けさが一段と深まり
実体感を高めつめた新鮮な音

旬の電源ボックス2モデル。これに電源ケーブルを組み合わせて、電源経路の提案をしたい。

クオリティアップに有効な
電源経路2種を比較試聴



Text by
井上千岳
Chitake Inoue



ケーブルフォルダー「NCFブースターシリーズ」の最も低い高さ用の「NCF Booster-Signal-L」を「e-TP609 NCF」に使用した例(「GTO-D2 NCF(R)」で使用の場合は、インシュレーターなどで電源ボックス側の高さを上げて用いる)

Specifications

[GTO-D2 NCF (R)] ●筐体:特製CNC加工特殊グレードアルミシャーシ+特殊フルオロポリマー製ダンピングフィルム(RFI防止) ●IECインレット:「FI-06 NCF (R)」(非磁性ロジウムメッキ) ●アウトレットコンセント:GTO-D2 NCF (R) 専用・特製NCF仕様・非磁性ロジウムメッキコンセント ●アウトレットカバー:「106-D Plus NCF」 ●内部配線:高純度μ-OFC Alpha-22 (3.8sq mm) 導体+2層フッ素ポリマーとポリエチレン絶縁体 ●サイズ:約108.5W×77H×283.4Dmm(スパイク部除く) ●質量:約2.1kg(ネット)

[e-TP609 NCF] ●コンセント:GTX-D NCF (R) ×3個(6口) ●インレット:FI-09NCF (R) ●筐体:アルミ合金削り出し(アーキシャル ロッキングシステムで筐体と一体化した高剛性構造) ●スパイク部:特殊セラミックパウダーとカーボンパウダー調合制振ゴム ●内部配線:FURUTECH α-22ワイヤ(3.8sq) ●電磁波吸収材:GC-303 ●最大使用電流:15A ●サイズ:130W×56.5H×266Dmm ●質量:2.94kg

[Powerflux-C15 NCF-18] ●接続部端子部(端子接点是非磁性ロジウムメッキ):プラグ「FI-50M NCF (R)」(カーボンファイバー-NCF仕様)、IECコネクター「CF-C15 NCF (R)」(スリムタイプのカーボンファイバー-NCF仕様) ●ケーブル素材:α-導体(OCC素材)の高密度導体 ●絶縁材:カーボンパウダー調合の高機能PVCを用いた2重シース構造 ●ケーブル直径:約17.5mm ●定格:15A 125

[The Empire] ●ケーブル導体:PC-Triple C ●ケーブル構成:45本/0.32mmφ×3極 ●プラグ:FI-11M (G) ●IECコネクター:FI-11 (G) ●絶縁材:特殊耐熱オーディオグレードPVC ●インナーシース:RoHS指令適合オーディオグレードPVC ●シールド:0.12mm OFC編組 ●長さ変更の特注対応可能

[NCF Booster-Signal-L] ●クレドレル:フラットタイプ ●高さ設定:基本(一番低い位置での高さ)23.8mm、延長81.4mm(オプションでさらに追加可能) ●ベースユニット外部サイズ:89.8×66.0mm ●外部サイズ:46W×106L×23.8Hmm ●質量:基本約130.5g、延長約177.5g ●付属品:エクステンションシャフト×2本、固定リング×2本、特殊PU滑り止め透明マット×4個

る。ことに弦楽器など音のひとつひとつが伸びやかで、抑圧感から解放されているのが分かる。ノイズが絡んでいないのである。ピアノは線が太く骨格の強い鳴り方が変質なく引き出されて、陰影の深い表現にぐっと惹かれる思いがする。周囲の静寂感が高いため余韻が鮮やかに広くしみわたる感で、それに連れてピアノ自体の実体感やステージの情景がリアルに浮き上がる。空間の出力が一

回り高品位なものになっている。コーラスは見違えるほど響きが豊かで美しく、それが立体的に積み重なって心が洗われるような気がする。隅々まで信号が汚れず、微細な凹凸が歪みなくきれいに引き出されているからに違いない。オーケストラは楽器の色彩感が明瞭で、新鮮さが湧いている。木管楽器の肉質に富んだ粘りのある手触りや弦楽器の切れるような峻烈なタッチが多彩さの源泉で、

それぞれ楽器が生きて息を吐いているような躍動感を感じる。大太鼓などの大音量の表現力がまた強靱でスケールが大きい。これが全て、電源の改善によるものなのだ。 ●e-TP609 NCF L ●Powerflux C15 NCF 18 空間や立体的な質感に深く湧いて活きの良い表情を描写

る。また電源ケーブルもPowerflux-C15 NCF、18という最高峰モデルで、α導体とカーボンNCF、電磁波吸収体など強力な素材を駆使している。 こちらはまた景色の違った出力で、音場が奥へ引いて遠近が深い。パロクではそうした空間性が効いて、楽器それぞれの位置感が自然に描き出されている。アンサンブル全体がすぐそこに広がっているような感覚で、力みのない伸びやかな音の出力が心地好い。パロク・ヴァイオリンの手触りが全開になったイメージである。 ピアノでもステージのリアルな感度が目覚ましい。楽器自体が見えるような位置感で、その周囲に広がる余韻が音場を実感させる。タッチに暴れがなく細かなニュアンスに富んでいるため、表情の起伏が非常に分かりやすいのだ。音そのものに感情が乗っているような聴こえ方を。ノイズや歪みによって微細な情報が消されてしまうと、こういうところまでは出てこないのだから。 コーラスは奥行きと広がりに富んだ空間の響きが大変魅惑的に描き出され、その空間に身を置いているような生々しい感興に満たさ

れる。空間に充滿するように余韻がたっぷりしているが、その中でもハーモニが混濁することなく、弱音の端の端まで静かさに溢れて新鮮そのものである。 オーケストラは鮮やかな色彩感に加えて峻烈な切れが冴えわたり、音楽自体の立体感や表現の活きの良さが一層強く引き出されている。木管楽器など確かに軽快ではあるがまた息の熱さのような肉質も感じさせ、それが余計色彩の豊かさを盛り上げる結果になっている。大太鼓のドスの効いたアタックも目覚ましいが、弦楽器のシャープネスと張りのある輝かしさも縦横無尽に描き出されている印象である。

●NCF Booster-Signal-L 立ち上がりの瞬発力を高め厚みと響きの豊かさが増す 仕上げにお馴染みのケーブルフォルダーを加えてみたい。これは電源ボックスの入口に使う。立ち上がりの瞬発力が高まるのは力が逃げないためで、パロクでもピアノでもエッジが効いて厚みと響きの豊かさが増す。またコーラスは余韻が音場に満ち渡り、オーケストラは切れがさらに強靱だ。いずれもエネルギーを余さず生かしているのが決定的である。

る。また電源ケーブルもPowerflux-C15 NCF、18という最高峰モデルで、α導体とカーボンNCF、電磁波吸収体など強力な素材を駆使している。 こちらはまた景色の違った出力で、音場が奥へ引いて遠近が深い。パロクではそうした空間性が効いて、楽器それぞれの位置感が自然に描き出されている。アンサンブル全体がすぐそこに広がっているような感覚で、力みのない伸びやかな音の出力が心地好い。パロク・ヴァイオリンの手触りが全開になったイメージである。 ピアノでもステージのリアルな感度が目覚ましい。楽器自体が見えるような位置感で、その周囲に広がる余韻が音場を実感させる。タッチに暴れがなく細かなニュアンスに富んでいるため、表情の起伏が非常に分かりやすいのだ。音そのものに感情が乗っているような聴こえ方を。ノイズや歪みによって微細な情報が消されてしまうと、こういうところまでは出てこないのだから。 コーラスは奥行きと広がりに富んだ空間の響きが大変魅惑的に描き出され、その空間に身を置いているような生々しい感興に満たさ